

超音波穿刺針	ガイドワイヤー	サポートチューブ
21G (0.81mm) × 150mm	0.021" (0.53mm) × 1,100mm 先端形状 アンクル	0.035" (0.89mm) × 800mm 両端30~50mmに親水性コーティング

ドレナージチューブ		ダイレクター
ストレート型	ビッグテール型	
7Fr×350mm 側孔：2穴	7Fr×350mm 側孔：6穴	

品目コード	名称	カテーテル	JANコード
800 000 9664	カテーテルセット	ビッグテール型	4542187153224
800 000 9665		ストレート型	4542187153231
800 000 9666	アクセスキット(カテーテルなし)		4542187153248

包装：1セット/箱・滅菌済

● 関連製品

胆汁・排液バッグ(別売) 医療機器届出番号 14B1X00007000012

品目コード	容量	JANコード
800 001 1423	500mL	4542187170962
800 001 1424	1,000mL	4542187170979

包装：10枚/箱・滅菌済

固定板(別売)

雑品

品目コード	タイプ・サイズ	付属品
001 102 0010	C型・No.1	固定用タイ2本
001 103 0010	D型・S	固定用タイ1本

包装：5個/箱・滅菌済

胆汁・排液バッグ



固定板 C型



固定板 D型



- 当社では常に研究開発を行っておりますので、製品仕様の一部を変更する場合があります。予めご了承ください。
- ご使用にあたっては、必ず添付文書をご一読ください。



CLINY PTCD Kit

Supporting
One Step
System

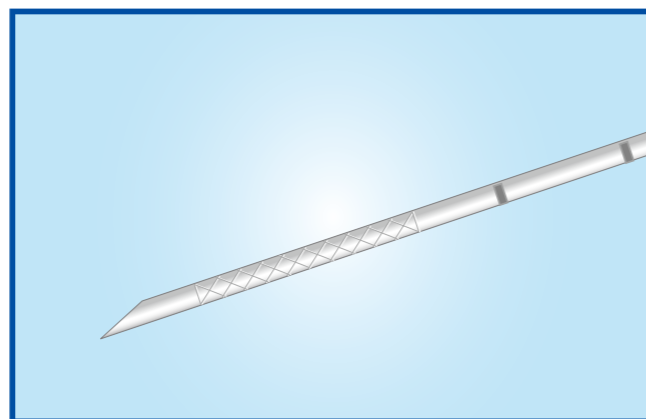
Supporting One Step System

21Gの細径針で開始する
ハードワイヤークラスの剛性と操作性を実現した

▶ One Step PTCD
▶ Tri axial method

21G穿刺から開始するPTCD

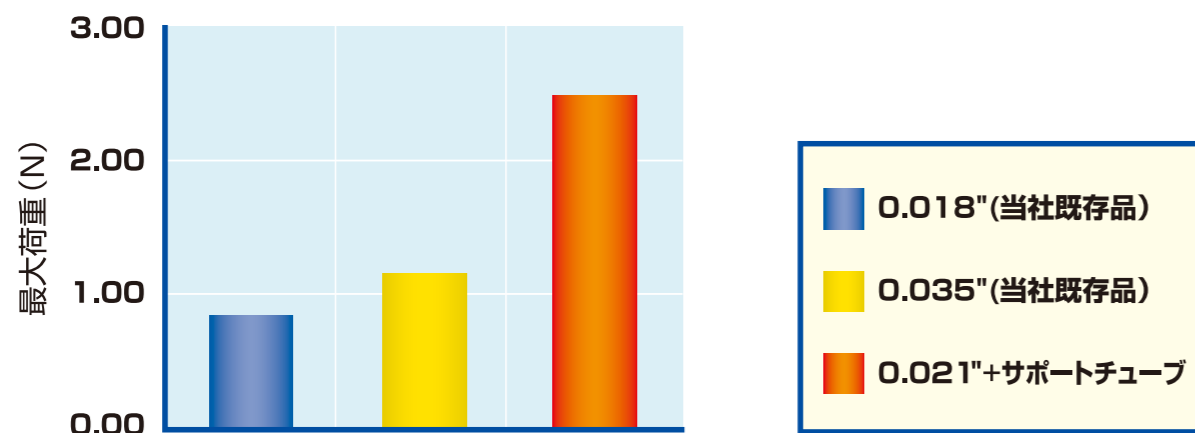
21Gの細径針で胆管にアプローチを行うことが可能です。
針は0.021"ガイドワイヤーが通過可能となっており、One Step法におけるワイヤーの剛性不足とTwo Step法におけるワイヤー交換操作の煩雑さを解消しました。



針先には超音波下での視認性を高める特殊な溝加工が施されています。

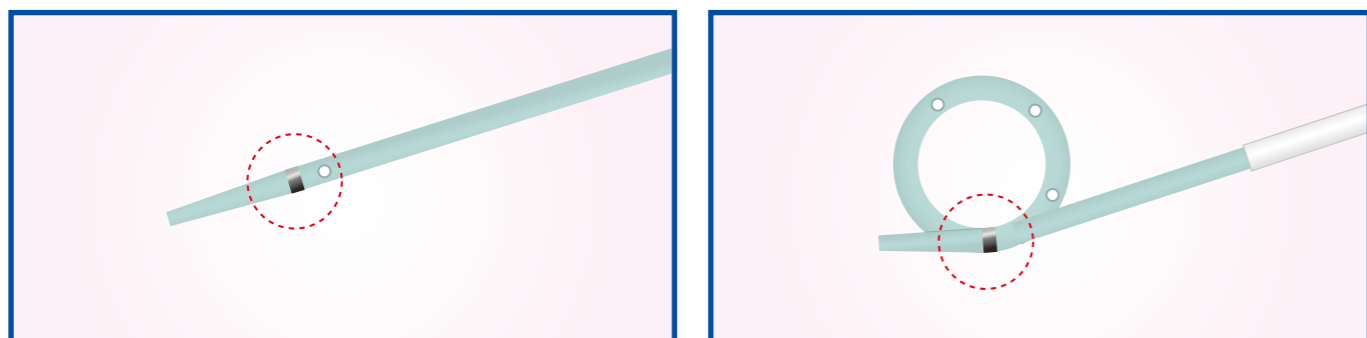
ハードワイヤークラスの剛性を確保

付属の21G穿刺針に0.021"ガイドワイヤーの使用が可能となりました。既存品と比較してワイヤーの剛性が増したことで、後に挿入する機器の誘導がスムーズに行なえます。



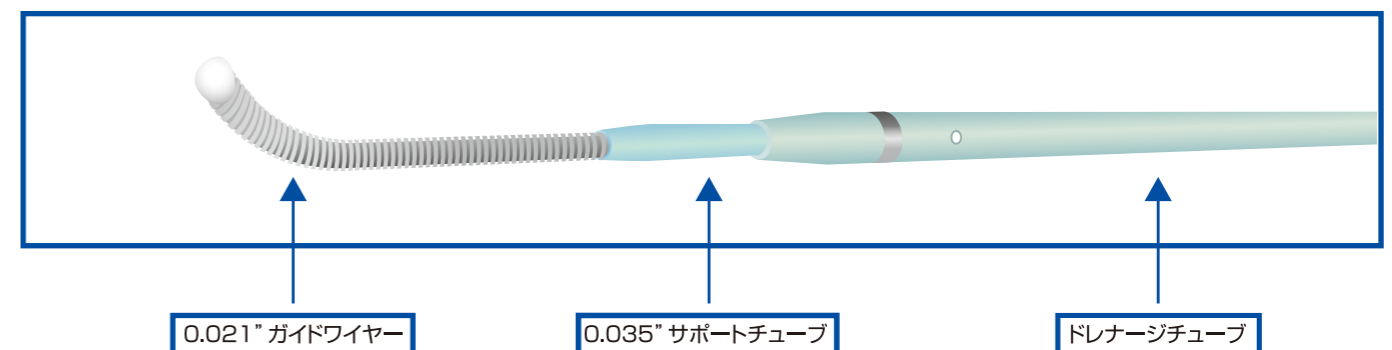
カテーテルを選択可能な製品ラインナップ

カテーテルの先端部には白金マーカが付いている為、X線透視下でより明瞭に先端部の確認を行うことが出来ます。また、カテーテルセット(ストレート型、ピグテール型)に加え、アクセスキット(カテーテルなし)もご用意致しました。



Tri axial method (3重同軸法)

サポートチューブをガイドワイヤーに被せることで、ガイドワイヤーと各種デバイス間との先端部段差を解消し、多様なデバイスの挿入を容易に行うことが出来ます。



操作方法

- 超音波誘導下で確認しながら、本キット付属の21Gの穿刺針を目的部位に穿刺する。
- 穿刺針の内針を抜去後、穿刺針の内腔より本キット付属の0.021"ガイドワイヤーを胆管に挿入し留置する。
- ガイドワイヤーを残し、穿刺針を抜去する。
- サポートチューブをガイドワイヤー後端より挿入しガイドワイヤーに沿わせて進める。
- ④の操作で一体となったガイドワイヤーとサポートチューブに沿わせてダイレーターを進め、刺入部を拡張する。
- ダイレーターを抜去し、ガイドワイヤー、サポートチューブに沿わせてドレナージチューブを胆管内に挿入し、留置する。